―― **ぼくと私のエコノランド** ――

さわってごらん科学のおまつり/商売繁盛ものづくり

概　況　報　告　書　　(2006.8.5-8.6)

主催: 特定非営利活動法人いきいき将来設計工房
後援: 兵庫県　宝塚市教育委員会　兵庫県金融広報委員会

※本事業は子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成金の交付を受けて行いました。

概況報告書　構成内容

I　開催概要

1　活動の実施状況　さわってごらん科学のおまつり

2　さわってごらん科学のおまつり　会場写真
　　展示品説明ポップの事例

3　活動の実施状況　商売繁盛ものづくり

4　商売繁盛ものづくり　会場写真

5　商売繁盛ものづくり　参加小学生の感想文

6　活動の実施状況
　　さわってごらん科学のおまつり/商売繁盛ものづくり指導者養成セミナー

II　さわってごらん科学のおまつり/商売繁盛ものづくり広報活動
　　広報活動詳細

III　報道関係のまとめ
　　報道関係のまとめ

　　開催時の記事　　記事掲載コピー

　　事前広報　　広報記事掲載コピー

IV　関連資料

1　チラシ
2　兵庫県および宝塚市教育委員会後援名義承認書
3　インストラクター用　活動内容説明
4　電話問い合わせ等の Q&A
5　商売繁盛ものづくり　手順書

I.　開催概要

名　称　さわってごらん科学のおまつり/商売繁盛ものづくり

主　催　特定非営利活動法人 いきいき将来設計工房

後　援　兵庫県　宝塚市教育委員会　兵庫県金融広報委員会

※本事業は子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成金の交付を受けて行いました。

開催日時　平成 18 年 8 月 5 日(土) 13:00～17:00
　　平成 18 年 8 月 6 日(日) 10:00～16:00

場　所　兵庫県宝塚市立東公民館

来場者数総数　371 人　(こども 245 名　大人 126 名)
(さわってごらん科学のおまつり 338 名　こども 218 名　大人 120 名)
(商売繁盛ものづくり　33 名　こども 27 名　大人 6 名)

地域別来場者数(人)
宝塚市 322　西宮市 16　神戸市 12
川西市 4　伊丹市 4　池田市 2　その他他府県 11

本活動は以下の 3 つの活動から構成された。

(1) さわってごらん科学のおまつり
平成 18 年 8 月 5 日(土) 13:00～17:00　平成 18 年 8 月 6 日(日) 10:00～16:00
宝塚市立東公民館ホール

(2) 商売繁盛ものづくり
平成 18 年 8 月 6 日(日) 10:00～16:00
宝塚市立東公民館 301・302・303 号室

(3) さわってごらん科学のおまつり/商売繁盛ものづくりインストラクター養成セミナー
平成 18 年 7 月 29 日(土) 13:00～18:00
宝塚市立西公民館 105 号室

1　活動の実施状況　さわってごらん科学のおまつり

開催日時　：平成 18 年 8 月 5 日　13:00～17:00
　　：平成 18 年 8 月 6 日　10:00～16:00

場　　所　:兵庫県宝塚市立東公民館　ホール
内　　容　:さわって楽しめる移動科学ミュージアムとして知られているミニ・エクスプロラトリウムの開催を関西で初めて実施した。
電気通信大学の非常勤講師の竹内幸一氏が、子どもが、低廉で身近な品物を活用して、さわって楽しめ、科学についての興味や理解を深めることが出来る形態の移動科学博物館として関東地区で実施していたミニ・エクスプロラトリウムを、初めて関西地区で実施した。
様々な展示物から更生されており、その数は 600 種類以上であり、
100 円ショップで購入した資材をベースに展示物を作成したりしており、必ずしも
大規模な予算を前提としての科学博物館でなくとも科学の原理は身近な素材で作ることが出来、子どもたちにも楽しんで科学に親しんでもらえると言う狙いがある。
実際に来場していた子どもたちは、大きなおもちゃ箱がひっくり返されていて、いろいろな遊びが発見できる場という様相になっており、同伴していた大人たちも一緒に楽しんでいた。なお、ミニ・エクスプロラトリウムの名称の由来は、さわって楽しめる科学ミュージアムとして開設されたサンフランシスコにあるエクスプロラトリウムにちなんだものである。

平成18年8月5日（土）
8:00　集合　講師インストラクター関係者役割確認と全体スケジュール確認
9:00　東京より到着した展示品の開梱と、展示の設営作業
　　各ゾーン設営
　　12:30　昼休み
　　13:00　ホール開館
　　来場者入場
来場者への展示品の使い方の指導
来場者の質問疑問の回答
　　17:00　ホール閉館　当日の作業確認と翌日の役割分担確認
　　講師との展示進行についての確認
18:00　解散

平成18年8月6日（日）
8:30　集合　講師インストラクター関係者役割確認と全体スケジュール確認
10:00　ホール開館
　　来場者入場
　　来場者への展示品の使い方の指導
　　来場者の質問疑問の回答
11:40　FM宝塚の会場現場からの中継あり(約20分)
16:00　ホール閉館
　　展示品収納　梱包　搬出手配
19:30　搬出完了

2. さわってごらん科学のおまつり　会場写真

さわってごらん科学のおまつりは 8 月 5 日(土)、8 月 6 日(日)の 2 日間宝塚市立東公民館の大ホールにて開催されました。

水の不思議な力を確認

描いてある線に沿って動くでんでんむし

天井のほうでも何か発見?

太陽の光は、すごいエネルギー

わーい。これ、なんだ

見え方が普段と
違うぞ!

おかあさんと一緒
に科学の発見

おとうさんも熱心なも
のづくり一家

3 活動の実施状況 商売繁盛ものづくり

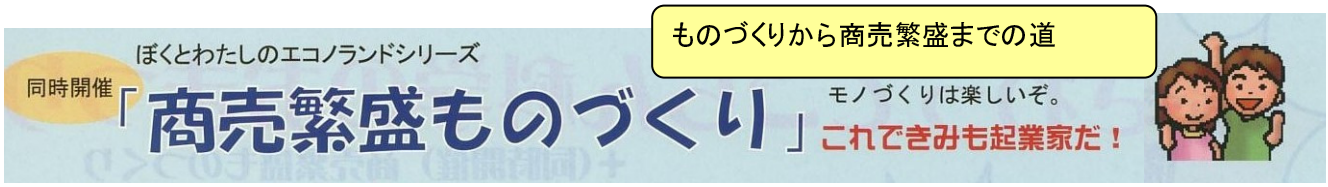
開催日時 : 平成 18 年 8 月 6 日 10:00～16:00

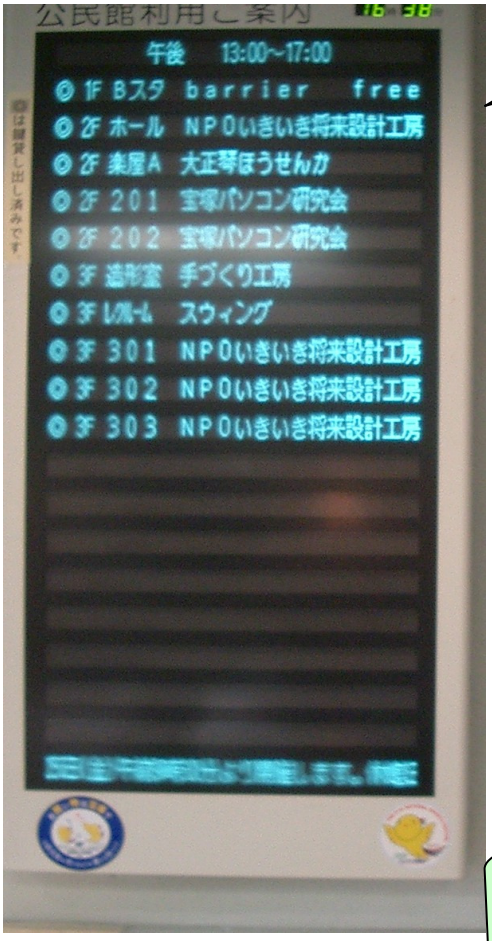
場　所 :兵庫県宝塚市立東公民館 301.302.303 号室

内　容 :ものづくりをして作ったモノを商品として社会経済･金融経済を疑似体験する。
学校では教えてくれない実践的な金融知力を子どもころから、学ぶことで自立できる賢い生活者の育成をはかる。 また、近年の金銭教育が株式投資教育だけに焦点を当てるものが多い中、子どものころに学ぶべきは、世の中の経済の仕組みであり、ものづくりがあり、そのものが世の中に流通して、経済活動につながっているという、社会経済の基本を疑似体験で身につけることのできる内容である。
具体的には、午前の部で自分達の好きなものを作成してもらい完成した作品を卸市場に持参し買い取ってもらう。午後の部では、卸市場にある作品を、お店側とお買い物客側に分かれて、擬似通貨を使用して商売をしてもらう。お店側は、仕入値をもとにしてどのように売値を設定するかや広告宣伝をどのように活用するかなどを決定しながら商売に励む。買い物客側は、いかに自分のほしい品物をお店から購入するかについての検討をすることで、通常の買い物をする際にもどのような観点からの見方が必要であるかということをこのゲームを通じて学べる。また、役割を交代して、ゲームするので、参加者は店側、買い物客側の両方の観点から商取引について学べる。

9:00　インストラクター集合　ものづくり教室机配置　ものづくり材料の配置
インストラクター配置　PC設定確認
9:45　受付開始
10:15 商売繁盛ものづくりセミナー全体の概要説明
10:30 ものづくり教室開始　参加者は自分の選択したものの材料を擬似通貨で購入し、製作を開始。
インストラクターはものづくりに際しての技術的アドバイスを実施場合により、製作支援完成した作品は卸市場に持参し擬似通貨(エコノ)で買い取ってもらう
12:15　昼休み
この間　商売繁盛ものづくりゲーム用にセッティング変更
13:15　午前中制作した作品の人気投票を実施
13:20　商店経営と買い物客のグループに分け、商売繁盛ものづくり午後の部のルールやフォームの使い方等、各々の役割と進め方を説明。 商店経営のグループは3-4名一組で4つの店が開店する。商店経営グループはそれぞれで仕入れする商品を決定し仕入れ開始し、小売値を設定一方、買い物グループは買い物する商品を選択する際のポイントを学ぶ。また、さわってごらん科学のお祭りを視察。
13:40　お店の宣伝と買い物客が各店を下見
13:45　店側チラシ作成　買い物客はまず買いにいく品物と店を検討
13:50　チラシ張り出し　商売開始
14:00　タイムサービス開始
14:10　店側　店じまい　売上げ利益計算　買い物客側　支払の確認
売上げ一位、利益一位の店を確認　売上げと利益についてのコメントと解説
14:30　店側と買い物客役割交代　上記と同様の手順で再度ゲーム実施
15:20　店側　店じまい　売上げ利益計算　買い物客側　支払の確認
売上げ一位、利益一位の店を確認　売上げと利益についてのコメントと流通市場についての解説　アンケートの記入
15:40　人気商品、利益一位の店舗の表彰
16:00　終了　解散

4. 商売繁盛ものづくり　会場写真

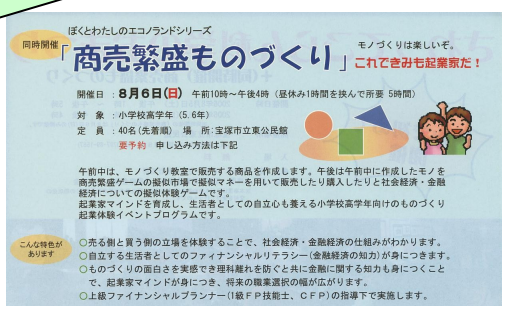




宝塚市立宝塚市立東公民館の電子案内ボード

東公民館　入り口にイベント案内ボードを設置

金融広報中央委員会の子供向けの金融教育ビデオの上映です。



ヒコーキ作りは
男の子に人気

ここはこうするといいよ!

みんなでものづくり

私が作りました。

作品が完成しました

うまくできたぞ

出来上がった製品は卸市場で買い取ってもらう。

ここがきれいに仕上がっているから高く買ってね。

ただいま
鑑定中

どの商品を仕入れして売ろうか。

あの商品を仕入れしようよ

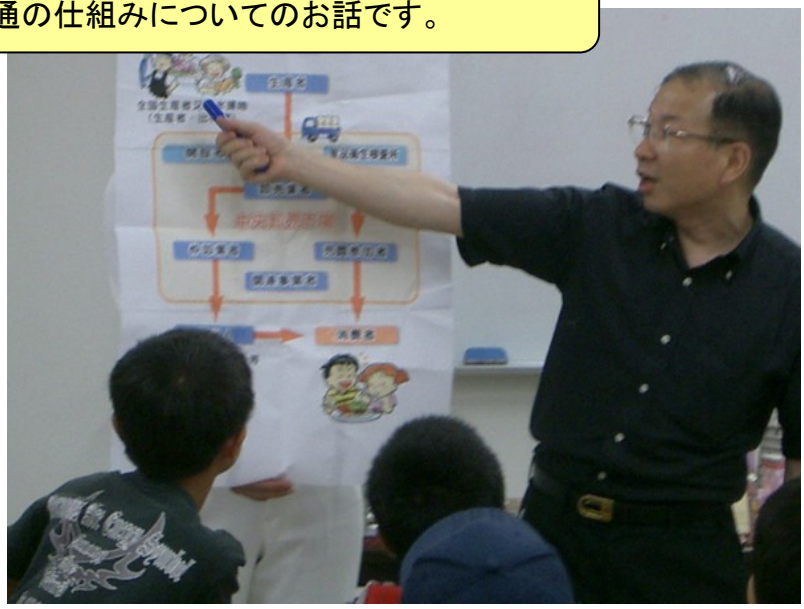
これはいい品物だ

これはいくらになるのかな

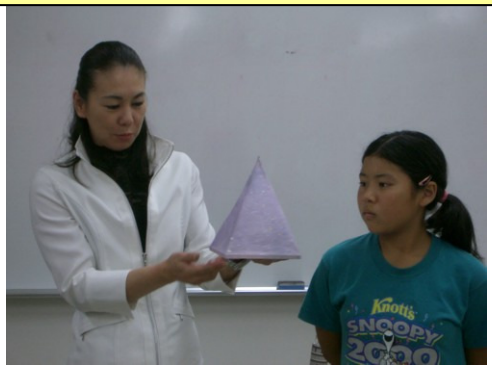
いらっしゃい。チラシの商品はこちらです

きょうのゲームをもとにした卸市場や小売店などの流通の仕組みについてのお話です。

あっちの品物はどうなの



人気投票 NO1 の作品　ランプシェード



あなたの作品は人気 NO.1 に選ばれました。

人気投票 NO1 の表彰式

グループ A 利益額第一位のチームの表彰式

グループ B 利益額第一位のチームの表彰式

午前中のものづくりではこんなものやあんなものも作っていましたよ

5 商売繁盛ものづくり 参加小学生の感想文

アンケートで色々な感想がありました。

●最初にヒコウキを作ったときめちゃむずかしかった!! 1コしか作れなかったのでざんねんでした。客になったときは まあ かんたんでした。 店の人になったときは、めちゃくちゃ頭をつかうのでむつかしかったで---す。またやりたいです。(6年生)

●物を作るのはとても大変だった。売る物を選ぶとき、売値を考えるときはとても大変だった。難しかった。 タイムサービスのとき、値下げをしすぎて損をしてしまい380 エコノマイナスになった。 でも、売るときはとても楽しかった!(6年生)

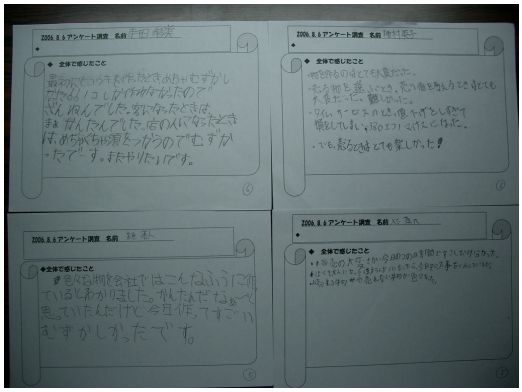
●色々な物を会社ではこんなふうに作っているとわかりました。 かんたんだなぁ~とおもっていたんだけど、今日作ってすごいむずかしかったです。(5年生)

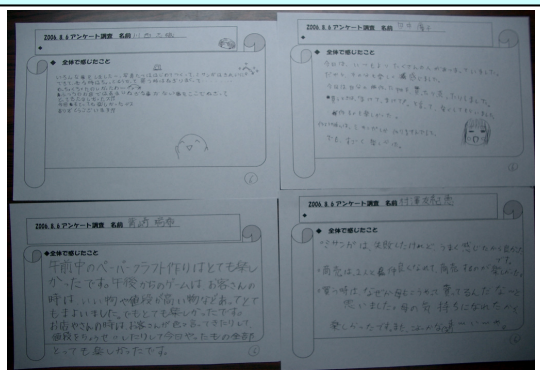
●商売の大変さが今日のこのじかんでわかった。ぼくも大人になって働くようになったら、今日知った事をいかしていきたい。 よく売れる物や売れない物が色々あった。(5年生)

●いろんな事をしました--。写真たては はじめてつくって、ミサンガはきれいにできて、売る時はちょっともうかって買うときはねぎりまくって…….
めっちゃくちゃたのしかったわ---ふつうのお店ではあまりねぎる事がない事をここでねぎってとてもたのしかったス!!今回もとってもたのしかったデスありがとうございます!!
(6年生)

●物を作るのはむずかしかったけど たのしかったです。
おみせ屋さんをするのもたのしかったです。今日はたのしかったです。(4年生)

●おもしろかった。(5年生)





●今日はいつもよりたくさんの人があつまっていました。だから、その分楽しく感じました。今回は、自分の作った物を、買ったり、売ったりしました。買うときは、「まけて、まけて!」と言って、安くしてもらいました。作るのも楽しかった。作るとき私は、ミサンガしか作りませんでした。でも、すごく楽しかった。(6年生)

●物のおみせ屋さんもこんなにたいへんだなんて思わなかったです。今日は、すごくたのしかったです。またきたいです。(4年生)

●足元をみられた!!! 商売がこんなにたいへんなことはしらなかった。(5年生)

●午前中のペーパークラフト作りはとても楽しかったです。午後からのゲームは、お客さんの時は、いい物や値段が高い物などあってとてもまよいました。でもとても楽しかったです。お店やさんの時はお客さんが色々言ってきたりして、値段をちょうせつしたりして今日やったもの全部とっても楽しかったです。(6年生)

●ミサンガは失敗したけれど、うまく感じたから良かったです。商売は 2 人と仲良くなれて、商売するのが楽しかった。買う時は、なぜか母もこうやってかってるんだな~と思いました。母の気持ちになれたから、楽しかったです。また、こよっかな(笑)(6年生)

●最初は 7 こうれなかったけど、やすくしてーといわれたので、やすくしたので、最後 1 コだけのこったけど、いっぱい売れたので、よかった。そして、1 位になったので、とてもうれしかったです。ちょっと、やすくしといて、よかったなーとおもいました。(4年生)

●7 このうちの 6 こかってくれてよかったし、ちょっとうれたからよかった! あと、たかいといったけどサービスしてかってくれてよかった。(6年生)

6 活動の実施状況

さわってごらん科学のおまつり/商売繁盛ものづくりインストラクター養成セミナー

開催日時 ： 平成 18 年 7 月 29 日　13:00～18:00

場　　所 :兵庫県宝塚市立西公民館　105 号室

内　　容 ： 事業活動での役割や今回の事業の全体についての説明と本事業のねらい及びものづくりの基本や小学生向けの金融知識経済の教育をいかにすべきかについてインストラクターにもよく理解知ってもらうためのセミナーで、主としてものづくりのインストラクターに対しても、金融知力の重要性についての理解を深めてもらうため実施した。

13:00　　インストラクター集合
　　NPO法人いきいき将来設計工房についての説明
　　商売繁盛ものづくりセミナー全体の概要説明
13:30　ものづくり教室の製作物についての説明と作り方の実践講義
　ミサンガ、ライトプレーン、ランプシェード、牛乳パック利用のリサイクル品
　手織物機械
14:30　擬似卸市場での買い取りの仕組み説明
　午後の部の商売繁盛ものづくりゲームの運営と役割の説明
　使用するシートの記入方法の説明
15:15　休息
15:25 これであなたも独り立ち　ファイナンシャルプランニングについての基礎講義
　小学生向けのファィナンシャルリテラシー(金融知力)を向上させるねらいがある活動に参画してもらうためインストラクター自身にも、当企画が目的とする自立のために知っておく必要のある金融知力の基本的考え方や事項について再認識してもらうことを目的とした日本FP協会小林英子理事による講義

　内容 ： 自己実現の道、自分のための意思決定、人生生活に要する費用、受験の費用社会人の経済学、一人暮らしの生活費、預金口座開設、金利と法律、悪徳商法、リスクと資金管理、起業家を目指すなどの項目について （金融広報中央委員会作成のテキストを使用）

17:25　　当日の作業内容と役割分担の説明　質疑応答
17:40　　終了　解散

ものづくりについて説明中のセミナー風景

インストラクターの募集は NPO 団体を通じてのメールマガジン等で実施したが、電気通信大学の竹内氏の要望もあり、ものづくりに技術のある神戸芸術工科大学の学生を起用した。
「商売繁盛ものづくり」のインストラクターは FP 資格保持者を中心に NPO の経営コンサルティング業務にも携わる中小企業診断士、社労士などの資格を有する方を起用した。

インストラクター向け　ファイナンシャルプランニングについての基礎講義

講師　：　小林英子　日本ファイナンシャルプランナーズ協会理事
1993年 CFP 取得。独立系 FP として FP 養成講座講師、セミナー、FM 放送の FP 相談、執筆などで活躍。
マネープランにキャリアカウンセリングの資格も活かし総合的ライフプランの相談に取組む。
※NPO 法人日本 FP 協会
この法人は、多くの国民に対しファイナンシャル・プランニングの重要性を広く普及するとともに、社会の変革に備えて個人資産を効率的かつ安定的に管理する役割を担うファイナンシャル・プランナーを養成・認証し、その行為についての倫理的規制を行うことによって、国民レベルの資産形成・運用・管理を支援し、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする。

左のテキストは、金融広報中央委員会により作成されたものです。
これを使用して、FP 資格を有しない「ものづくり」担当のインストラクターに対してファィナンシャルリテラシー（金融知力）について理解をしていただくためと子どもに対しての金融知力教育についての理解を深めてもらうためのレクチャーが小林英子氏（日本 FP 協会理事）により実施されました。

※金融広報中央委員会
事務局を日本銀行情報サービス局内に置き、都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と協力して、国民に対し中立公正な立場から「金融経済情報の提供」と「金融経済学習の支援」を行っている団体。

II.「さわってごらん科学のおまつり/商売繁盛ものづくり」広報活動

①チラシ配布による参加勧誘

・配布枚数　約 15000 部

・主たる対象　宝塚市内全小学校児童　約 14000 名

・配布経路　宝塚市教育委員会等（配布先一覧下記）

・チラシ配布先

チラシ配布先			チラシ配布先		
（宝塚市立小学校）		部数	（宝塚市立小学校）		部数
良元	小学校	470	光明	小学校	290
宝塚第一	小学校	970	末広	小学校	320
小浜	小学校	510	中山五月台	小学校	350
宝塚	小学校	850	丸橋	小学校	400
長尾	小学校	1100	高司	小学校	360
西谷	小学校	150	安倉北	小学校	510
仁川	小学校	710	すみれが丘	小学校	740
西山	小学校	490	山手台	小学校	320
売布	小学校	770	（その他）		
長尾南	小学校	1010	雲雀ｶﾞ丘学園	小学校	900
末成	小学校	420	宝塚 NPO センター	NPO 団体	50
安倉	小学校	560	NPO ブレインヒューマニティー	NPO 団体	30
中山桜台	小学校	480	ロボットラボラトリー		50
長尾台	小学校	340	インストラクター向け		30
逆瀬台	小学校	360	会員向け送付		30
美座	小学校	330	その他関係先配布		500
			合計部数		14400

②プレス向け送付資料

・報道者関係者向けの資料の送付

→ 活動結果 ： 記事としての掲載 3 件　新聞取材1件　ラジオ取材 2 件

参考　第3章報道関係のまとめに詳細と関連資料

③当法人ホームページでの開示

④NPO 向けのホームページ　（兵庫ボランタリープラザの HP 等）

III　報道関係のまとめ

1 開催中の取材と掲載記事など

●8 月 6 日(日)付　読売新聞　朝刊

8 月 5 日(土)に取材があり、翌日朝刊掲載。

●8 月 6 日(日)　FM 宝塚　生中継

午前 11 時 40 分から 15 分間　会場にて代表理事への取材インタビュー

その後は会場での来場者に対してのインタビュー取材。

2. 事前の広報活動

●ちらし、新聞、広報誌など

■　7 月 16 日より宝塚市教育委員会等の協力で宝塚市下全小学校児童 14000 名へのチラシ配布

7 月 10 日より　当法人ホームページ上での告知および兵庫 NPO ボランタリープラザ関連 HP での告知

■　7 月 28 日　朝日ファミリー　阪神版　215000 部

配布エリア　：　宝塚西部　伊丹　西宮　尼崎　芦屋　神戸東灘区

■　7 月 29 日　読売新聞　朝刊　阪神地域欄

■　8 月 1 日　宝塚市広報　宝塚市全世帯

○ラジオ　8 月 1 日(火)　FM 宝塚　生中継

午後 3 時 40 分から 25 分間　FM 宝塚にゲストとして代表理事が出演し、イベントについてのインタビュー。

※　FM 宝塚　視聴エリア　宝塚市、川西市、池田市

読売新聞　平成１８年８月６日(日)　朝刊

科学の楽しさ おもちゃで

科学の楽しさを体験できるおもちゃなどを集めた企画展「さわってごらん科学のおまつり」が5日、宝塚市山本南の市立東公民館で始まった。無料。6日午後4時まで。身近な材料を使った「科学作品」を公開している電気通信大の竹内幸一・非常勤講師の協力で、神戸市のNPO法人「いき

宝塚 きょうまで企画展

いき将来設計工房」が企画した。

会場には、振動を与えると回るプロペラや、人が内部に入ることのできる巨大万華鏡など、ユニークな作品がずらり。宝塚市立逆瀬台小6年の山下智史君(12)、同5年近藤祐毅君(10)は「とても不思議で、面白かった」と目を輝かせていた。

手作りプロペラで遊ぶ来場者（宝塚市立東公民館で）

Ⅳ 関連資料

1.　チラシ

2　兵庫県および宝塚市教育委員会後援名義承認書

3　プレス用送付資料

4　インストラクター用　活動内容説明

5. 電話問い合わせ等の Q&A

6. 商売繁盛ものづくり　手順書

「さわってごらん科学のおまつり／商売繁盛ものづくり」概況報告書

作成　平成 18 年 9 月 1 日

特定非営利活動法人いきいき将来設計工房

〒651-0093

兵庫県神戸市中央区二宮町 1-11-6-201

URL: http://www.shouraisekkei.com